

# 刈谷市 安心・快適で活力ある刈谷のまちづくり

## 鈴木浩二 市政レポート



2022 9 No.44号

連絡先: 〒448-8661 刈谷市昭和町1-1

TEL (0566)-25-9950 FAX (0566)-23-8688

発行: 鈴木浩二

### ～ご挨拶～

金木犀咲く頃となりました。皆様におかれましては、益々ご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

今迄に無い感染拡大を巻き起こしたコロナ第7波は少し落ち着きましたが、ロシアのウクライナ進行後に始まった先の見えない急激な円安による輸入品などの値上がりの影響を受ける事業者や、電気、ガス、ガソリン、生活物資の値上がりにより、市民の皆さんの生活への影響が心配されます。生活困窮者や一時的な生活支援として、市で出来る部分をしっかりと進めて参りたいと考えています。現在刈谷市では、昨年実施した水道料金の基本料金無料化（R4年7月～12月迄の検針分）を実施していますが、今9月議会でも昨年実施した市内商業者の支援として、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施することが決まりました（下部参照）。詳細は今後広報させていただきますが、是非、市民生活の支援としても上手にご活用ください。

今回の9月議会では、単行議案6件、条例議案6件、決算認定8件、予算議案7件、議員提出議案2件の審議をしました。今回の一般質問で質した内容、活動の近況を含め、レポートで報告させていただきます。

朝晩の気温差が大きい時期につき、どうかご自愛くださいますよう、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

### 【9月議会で決定した、コロナ支援対策】

#### ○ オンライン決済ポイント還元事業（アプリ）

新型コロナウイルス感染症や原材料の高騰等の社会経済情勢の影響により厳しい状況にある事業者を支援

期間：R4年12月1日～R5年1月31日

事業費：1億1千万円（市内で5億円の消費増）

対象店：市内事業者（飲食店以外にも拡大、コンビニ×）

ポイント還元率：20%（1決裁事業者あたり最大1回  
1000円 月最大5000円 期間中最大1万円）

決裁事業者：公募中（昨年3事業者→減らす可能性あり）

市民以外もポイント還元対象、電子決済が苦手な人にも活用頂きたい



#### ○ 高齢者インフルエンザ予防接種（千円→無料）

高齢者インフルエンザ予防接種予診票兼接種券は令和4年9月中旬に発送しました。自己負担1000円と記載されていますが、県の一部補助が決まり、無料としました。（令和4年度に限る）

接種期間：令和4年10月1日から令和5年1月31日

高齢者インフルエンザ予防接種とその他の生ワクチン・不活化ワクチン接種の接種間隔制限はありません。  
※インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンの接種間隔制限は撤廃されました。



市議の任期残り1年を迎え：働く者の代表として希少な職務の経験をさせていただきました。皆様のご支援ありがとうございました。最後まで皆さんの声を刈谷市に届けます。

### 2023年 次期統一・中間地方選挙候補予定者の紹介

新たな候補者とともに市政・県政について改めて勉強しています。

3名の候補者には新しい風を愛知、刈谷に届け、時代に合った政策実現を目指すことに期待をしています。



永井 県議



愛知県議会議員候補予定者

細井 真司さん



鈴木 市議



刈谷市議員候補予定者

佐々木 隆教さん



黒川 市議



刈谷市議員候補予定者

伊藤 愛恵さん

働く者の代表として走り続けて参ります。

# 一般質問（テーマ：住み続けられるまちづくりについて）

## 第8次刈谷市総合計画（20年後を見据えた10年計画）来年公表に向け案が示されたが・・・

- ・ 2年前から刈谷市の人口も**減少傾向**、西三河全体では9千人以上減少している
- ・ 出生率1,76（2014年～2018年）から 2040年に2,07を狙って活動するが、**現在1.40までに低下**

人口減少社会が予測されコンパクトシティ政策が求められるなか刈谷人口目標は今後も増加、大丈夫か？

### 市の回答

国の推計では、2030年をピークに刈谷市も人口減少する。人口フレームはチャレンジングな目標ではあるが、第8次総合計画の重要戦略を推進することで見込まれる出生率の向上や、転入者数の増加等を反映させた「目標人口」。

### 私の要望

計画の中には、市街地拡大のように、人口目標が達成できなければ、莫大な整備費やその後の維持費が、将来世帯の負担増に繋がる施策もある。**人口動態に合わせ、将来にツケを回さない段階的な市街地拡大を！**

## 6月に実施した「刈谷市のもっと良くなって欲しい」組合アンケート結果から

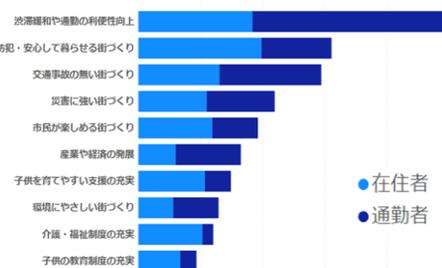
住み続けられる街づくりに係るアンケートの声は、既存市街地の環境改善が殆ど！

地域、市民要望としてあがる課題解決の促進が求められている。

**アンケートの声を一部紹介し、既存の街づくりの整備予算拡充を訴えた**

- 魅力的な施設が少ない⇒身近（半径250mに1カ所の公園、雨の日も遊べる施設）
- 渋滞対策⇒バス交通の充実と公共施設連絡バスの市街乗り入れ、他市バスとの連携
- 交通安全⇒信号の無い横断歩道待機位置の照度UPと照度管理の実施

刈谷市のもっと良くなってほしいと感じること（複数回答）



## 委員会質問（コロナ全数把握見直しに伴う影響について）

コロナ感染者の全数見直しの動きがあるが、問題点を事前に把握し、市民が安心できる態勢を！

Q 全数把握を見直すことによる、メリット、デメリットは何か。

A メリットは医療機関、保健所の負担が軽減され、診察できる患者の数が増えること、また、重症化リスクのある方への速やかな対応が可能になることが期待される。

デメリットは、発生届の対象外となった方は、**宿泊療養施設の入所や配食サービス、医療機関への受診の調整などの連絡が難しくなる**。また、**陽性の診断を受けた医療機関以外を受診する際に、情報がないため再検査が必要**になるなどの問題がある。

国の把握対象外となった感染者（65歳以上の者や重症化リスクがある者以外）や濃厚接触者が、個人としてどう対応すべきなのかケースに応じ対応を把握できる様に、情報提供の強化を！  
自宅療養中に重症化しても、見逃される事の無い体制確保を！



## くらしの相談

○見通しの悪い交差点交通安全対策（刈谷駅南側の県道岡刈線交差点と市道の交わる丁字路交差点）

### 依頼者の声

- 視界を遮るビルで県道から来る車が見えない。
- 車を確認する為に前進すると横断歩道を遮る。

**カーブミラーの設置を要望したが・・・**

### 何故カーブミラー設置に至らなかったのか？

市の判断：設置することで、大きな事故に繋がる可能性がある



市・警察の判断で横断歩道・停止線の位置変更にとどまる

昨年・今年で設置された30カ所を確認すると何故今回の場所には設置しないでここにはつけるのかと思える場所も

必要な場所に、適切にカーブミラーを設置する、**設置基準明確化、設置状況見える化**を進めます。

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご要望等がありましたらお気軽に「鈴木浩二くらしの相談室」をご利用ください。

鈴木浩二

検索



ホームページから受付けております。